

あべっ子 家庭学習のしおり

2022年度版

家庭と学校が協力し合って、子どもの学ぶ力を育てましょう。

安倍小学校では、「自ら学び心豊かにたくましく生きる児童の育成」をめざして、日々取り組んでいます。自ら学ぼうとする力は、学校だけではなく、子どもが一番安心できる家庭において安定した生活リズムの中で、学習を毎日積み重ねることによって育ちます。学校と家庭が協力し合って、子どもの自ら学ぶ力を育てましょう。

このしおりを家庭での学習習慣のヒントとして、役立てていただけたら幸いです。

生活リズムを整え、家庭を学びの環境に



早ね・早おき・朝ごはん！
学校では、「元気もりもり週間」や保健だよりを通して、生活リズムを整えるように意識づけをしています。

家庭学習の時間を決定
①始める時刻を決める。
②学習時間を決める。

集中できる環境づくり！
①決まった場所です。
②テレビを消す。



毎日少しでも、子どもと向き合う時間を見つけましょう。

温かさや厳しさ、対話のあるふれあいを

◎ 親も楽しみながら

(お手伝いをする習慣を)

家族で一緒に仕事をしたり、地域で活動したりしましょう。仕事をする人の思いや願いを学び、家族の絆と社会への関心を深めることができます。

(コミュニケーションを)

買い物や散歩などを一緒に楽しみ、感じたことを言葉で伝え合いましょう。親子の会話が、人と交わる力や生きる力を伸ばします。

(明るいあいさつを)

家族みんなであいさつを交わしましょう。笑顔であいさつをすると心が開かれ、素直に物事をとらえることができるようになります。

(家族で読書を 家族で感動を)

寝る前のひとときを、読み聞かせの時間に見てみませんか。読書や自然体験は、豊かな感性を育みます。家族で感動を共有しましょう。



◎ ときには厳しく！

話し合って決めたことや約束事は、しっかり守らせましょう。親として譲れないことは、決して譲らず、毅然とした態度をとることが大切です。

◎ 子どものサインを見逃さず☆

子どもの小さな変化を見つけるため、毎日言葉をかけ、子どもと対話をしましょう。



小学校低学年は、生活習慣や家庭学習習慣を身につけるスタートラインです。

◆この時期の子ども◆

- ・さまざまなことに興味関心を持ち、自分でできることが増え、自信がもてるようになります。
- ・がんばりを認めてもらいたい、よいところをほめてもらいたいと願っています。
- ・自分の体や健康について、気づくようになります。



- ・何でも知りたがっています。
- ・がんばったことや、よいところをほめてほしいと思っています。
- ・一人で学習することや、やり方を決めるのは難しいです。

◆家庭で大切にしたいこと◆

●学習するときは、身の回りの整理整頓をさせる。	●学校からのプリントや宿題は、保護者が一緒に確かめる。	●学習時間や、何時までに学習を終えるのか目標を立てさせる。	●正しい姿勢や正しい鉛筆の持ち方に注意させる。	●基本的な生活習慣が身につくと、学習の習慣も身につく。学習の土台となる基本的な生活習慣を！
-------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-------------------------	---

◆こんなことをしてみましょう◆

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・習った漢字を筆順や送り仮名に気をつけながら、ゆっくり正しくていねいに書きましょう。 ・大きな声で、はっきりと国語の本を読みましょう。 ・その日あったことを、「だれが」「どんなようすで」「どうした」が、わかるように書いてみましょう。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・計算カードで、たし算・ひき算・かけ算をしましょう。 ・身の回りのものから、たし算やひき算の文章問題を作ってみましょう。 ・時計（アナログ）をみて、何時何分か読んでみましょう。
読書	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな本を10分間読みましょう。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・花や野菜、虫や生き物を育ててみましょう。 ・家の人と相談して、自分ができる仕事を見つけてやってみましょう。 ・次の日の学校の準備を、家の人と一緒にしましょう。

好奇心旺盛な小学校中学年は、学習意欲を高めるときです。

◆この時期の子ども◆

- ・自立心が芽生え、自分でやろうとすることが多くなります。また、できることが増え、行動範囲も広がってきます。
- ・仲間意識が強くなり、仲間で行動することを好みます。
- ・自己主張や口答えなどの反抗も見られるようになります。



- ・何でも自分でやりたいと思っていますが、上手くできないことも多いです。
- ・手助けやアドバイスで、少しずつ自分でできるようになります。
- ・温かい声かけや励ましでやる気を起こします。



◆家庭で大切にしたいこと◆

●学習する場所の整理整頓をさせる。	●毎日決まった時間帯に学習するようにさせる。	●頑張りを認め、励ましの言葉をかける。	●分からないところは一緒に考えるようにする。	●ほかの子どもと比べないようにする。
-------------------	------------------------	---------------------	------------------------	--------------------

◆こんなことをしてみましょう◆

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・文と文のつながりを考えながら、日記を書きましょう。 ・漢字などの練習は、「とめ」「はね」「はらい」や筆順に気をつけて、丁寧に書きましょう。 ・音読練習では、場面の様子や登場人物の気持ちなどが伝わるように工夫しましょう。 ・わからない言葉や漢字は、進んで辞典で調べましょう。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・筆算は、ノートのマス目を使って位をそろえて書き、順序を確かめながら計算しましょう。 ・小数や分数の意味や表し方について、理解できるようにしましょう。 ・間違った問題を、もう一度ノートに書いて解いてみましょう。
読書	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな本を探して、読んでみましょう。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での役割を決めて、取り組みましょう。 ・図鑑を使って、植物や昆虫の育ちや体のつくりを学習しましょう。 ・地域を巡って、みんなが使う場所や自慢できる場所を探しましょう。

小学校高学年は中学校へ向け、自主性を育てるときです。

◆この時期の子ども◆

- ・自分でやろうとする心が大きく育ち、抽象的・論理的に考えることができるようになります。
- ・自分を客観的に見つめられるようになるとともに、周囲に対して自分の考えを主張するようになります。
- ・体も心も急激に変化し、バランスがくずれ不安定になったり、大人の評価が気になったりする時期でもあります。



- ・自分でできていると思うので、言葉がけに配慮が必要です。
- ・得意な教科や苦手な教科を意識するようになります。
- ・先生や家族の言葉によって、学習に対する意欲や興味・関心が大きく左右されます。

◆家庭で大切にしたいこと◆

<p>●学習する場所や時刻、時間を決める。</p> <p>家庭で話し合い、自主性を尊重して学習の計画をたてさせましょう。</p>	<p>●やる気を育てる。</p> <p>様々なことに挑戦させ、その過程を温かく見守り、励ましましょう。</p>	<p>●学びが深まるようにする。</p> <p>ニュースや新聞記事を話題にしたり、読んだ本について親子で話し合ったりしましょう。</p>	<p>●インターネット、SNS、ゲーム等を利用する場合は、しっかり話し合ってルールを決める。</p> <p>SNS をしていて、学習に集中できない等の事例も多いです。時間や、目的をはっきりさせておきましょう。</p>
--	---	--	--

◆こんなことをしてみましょう◆

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・俳句や短歌などを暗唱したり、朗読したりしましょう。 ・ニュースをみたり新聞を読んだりして、気になった記事について自分の意見をまとめたり、家族で話し合ったりしましょう。 ・学習した漢字や言葉をつかって、俳句や短歌をつくったり、日記を書いたりしましょう。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・コンパスや定規を正しく使えるように、練習しましょう。 ・速さと正確さに気をつけながら、計算問題に取り組みましょう。 ・文章問題は、声に出して問題を読んだり、簡単な図に描いたりしましょう。
読書	<ul style="list-style-type: none"> ・読んだ本の感想を百字以内でまとめて、書いてみましょう。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースに出てきた地名を地図帳で、言葉の意味を国語辞典で調べましょう。 ・家庭科で学んだことを生かして、休日の食事の準備を手伝いましょう。